

(公社) 全日本鍼灸学会 臨床情報部 安全性委員長 菅原正秋様より、下の通りアンケート調査への協力依頼がありました。

鍼灸安全対策ガイドライン 2020 年版に関するアンケート調査へのご協力のお願い

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 (AMED) の助成を受けて作成されました「鍼灸安全対策ガイドライン 2020 年版」が発行されて一年が経過しました。現在、同助成を受けて「鍼灸安全対策マニュアル (仮)」の作成を進めております。これに伴い、本ガイドラインの使用状況とこれに対するご意見ならびにマニュアルに対するご要望を調査することになりました。

つきましては、本アンケート調査へのご協力を賜りたくお願い申し上げます。皆様のご意見をガイドラインの改訂ならびにマニュアル作成に反映させ、より良いものにしていきたいと考えております。

ご多忙の折り、大変恐縮ではございますが、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

謹白

記

1. 期 間 令和3年11月1日 ~ 令和4年1月31日
2. 内 容 Google Form を利用したアンケート調査 ※個人情報 は 聴取 しません。
<https://safety.jsam.jp/survey2021.html>
3. 対象者 鍼灸師と鍼灸師養成校の教員
※複数の団体にご協力をお願いするため、ご依頼が重複する可能性がございますが、アンケートの回答は一人一回までとさせていただきます。
4. 問合せ先 「鍼灸安全対策サイト」内のお問合せフォーム
<https://safety.jsam.jp/inquiries.html>
5. 研究課題 ISO/TC249 における国際規格策定に資する科学的根拠と調査および統合医療の一翼としての漢方・鍼灸の基盤研究 (課題管理番号 21lk0310078h0001)
研究開発代表者：並木 隆雄 (千葉大学 医学部 附属病院 診療教授)
分担研究課題：鍼灸領域の安全性と機器の規格に関する研究
研究開発分担者：形井 秀一 (筑波技術大学 名誉教授)